



# 市立池田病院だより

基本理念

創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして

第38号

2021年1月発行

## 新年のご挨拶



新年あけまして  
おめでとうございます



病院長 柴田 邦隆

2020年を振り返ってみると、テニスの大坂なおみ選手が全米オープン女子シングルスで2度目の優勝、また、将棋の藤井聡太二冠は棋聖と王位を獲得して最年少でのタイトル二冠保持など、若者が活躍する明るいニュースも多くある年でした。しかし、昨年を語るうえでは、やはり「新型コロナウイルス感染症」の一言に尽きるのではないかと思います。一昨年に中国・武漢市で報告された新型コロナウイルス（COVID-19）は、瞬く間に全世界へと感染が拡大し、昨年は世界中がその対応や対策に翻弄されました。我が国でも、昨年1月に最初の感染者が報告され、累計感染患者数は、緊急事態宣言が発令された期間では横ばいとなったものの、その後は右肩上がりが増加し、12月には20万人を突破しました。感染防止の3つの基本である①身体的距離（ソーシャルディスタンス）の確保、②マスクの着用、③手洗いのほか、「3密」の回避など、感染拡大を防ぐための「新しい生活様式」といった新たな価値観が示された1年でした。

そうしたコロナ禍にあっても、市立池田病院は通常診療を止めることなく、急性期医療を担う地域の基幹病院としての役割を果たし続けています。昨年4月・5月は、自主的に受診を控える人も多く、入院、外来ともに患者数は大幅に減少しましたが、6月以降は例年並みにまで戻り、万全の対策を取ったうえで各種検査や手術も普段どおりに行っています。

新しい年を迎えたからといってコロナ禍が終息するわけではなく、今後、第4波や第5波がやって来るかもしれません。しかし、ワクチンや治療薬の開発、また、一人一人が万全の感染対策を取ることで、近い将来に新型コロナウイルス感染症を克服できると信じています。

少子高齢化、人口減少、働き方改革、地域医療構想、公立・公的病院の再編・統合など、新型コロナウイルス感染症以外にも直面する課題は山積していますが、当院の基本理念である「創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして」のもと、職員が一丸となって取り組み、解決していきたいと考えております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

### 患者さまの権利

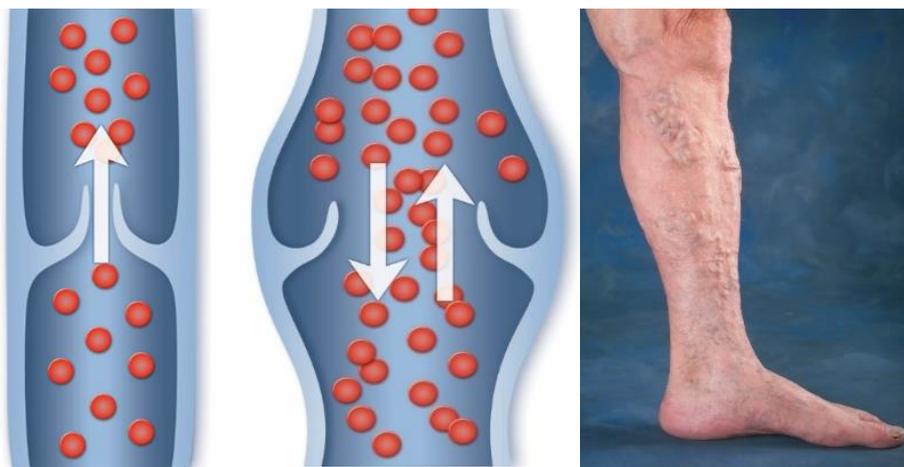
- ・個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- ・自分が受ける医療に参加して自ら決定する権利があります。
- ・良質な医療を平等に受ける権利があります。
- ・自分が受けている医療について知る権利があります。
- ・十分な説明を受ける権利があります。
- ・診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

- ・ 当院では、下肢静脈瘤に対する治療を積極的に施行しています。
- ・ 当院は、下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の中で2019年12月から保険適用となった血管内接着剤治療（血管内塞栓術）の実施施設となっております。
- ・ 従来より行われていた血管抜去術（ストリッピング手術）をはじめ、上記のような低侵襲の手術方法を患者さまの病態に応じて選択して手術を施行しております。
- ・ 現在は入院手術を基本としておりますが、今後は状況に応じて、日帰り手術も選択できるように体制を整えております。
- ・ 下肢静脈瘤を疑う症状や、血管内治療を中心に説明させていただきます。

### 静脈と下肢静脈瘤について

静脈弁は、立っている時に血液が足の方に戻ってしまうのを防いでいます。この弁が壊れると、血液が逆流してその下にある静脈に血液がたまってしまいます。

血液がたまった状態が毎日毎日、何年も続くと徐々に静脈の壁がひき伸ばされて太くなります。さらに太くなると静脈はへビのようにグネグネと曲がりくねった状態になります。この「静脈が曲がりくねった状態」が「下肢静脈瘤」です。



### 下肢静脈瘤の症状

- 足の血管が浮き出て見える
- ふくらはぎがだるい・重苦感
- 足のむくみ
- 足のコむら返り（つり）
- 足がほてる・熱く感じる
- 足のむずむず感・不快感
- 足のかゆみ・湿疹
- 足の色素沈着
- 足の潰瘍

### 下肢静脈瘤の悪化について

下肢静脈瘤は命にかかわる病気ではありませんが、放置しておいて自然に改善することはなく、時間の経過とともに徐々に悪化していきます。

重症化すると湿疹や脂肪皮膚硬化症などの「うっ滞性皮膚炎」を合併し、さらに悪化すると「潰瘍」になってしまいます。

### 下肢静脈瘤の悪化



静脈瘤



腫脹



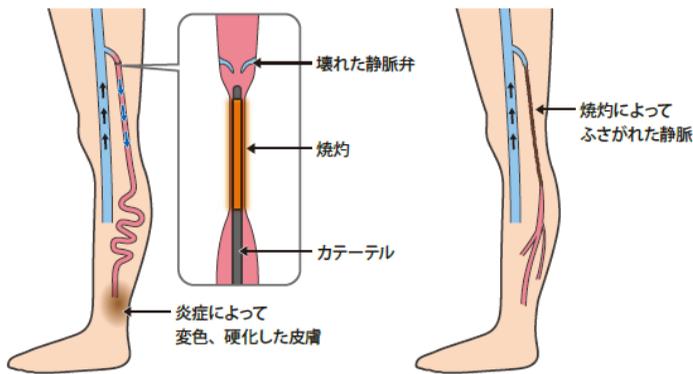
皮膚変色



皮膚潰瘍

## 下肢静脈瘤血管内治療（血管内焼灼術）

血管内治療は、静脈を焼灼する治療です。弁不全に陥った静脈にカテーテルを挿入し、内部から熱を加えて焼灼します。焼いた静脈は固く縮み、治療後半年ぐらいで吸収されます。

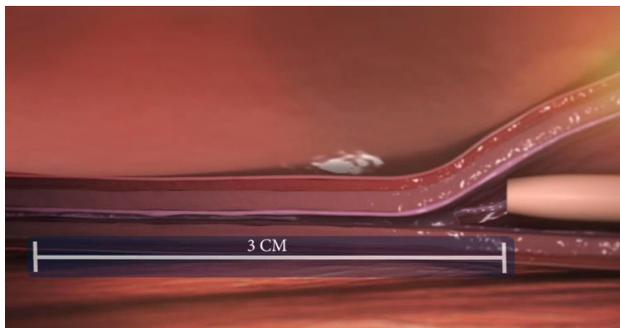


このカテーテルを血管内に挿入し、中から焼灼します。

## 最新治療！！ 血管を接着剤でふさぐ「血管内塞栓術」

2019年12月から保険適用となった下肢静脈瘤の最新治療が血管を接着剤でふさぐ「血管内塞栓術」です。

従来の血管内焼灼術は、熱を発するので、火傷防止に麻酔液を血管外に注入しますが、血管内塞栓術は熱を発しないので、その手技も不要となりました。また、熱による神経損傷のリスクもないため、より低侵襲な治療法です。



このカテーテルを血管内に挿入し、左図のように接着剤（グルー）を注入して血管を閉塞させます。

## その他の治療法

### “硬化療法”

硬化療法は、下肢静脈瘤に薬を注射して固める治療です。固めた血管が硬くなることから硬化療法と呼ばれています。硬くなった静脈は、半年程度で吸収されます。外来で施行可能な手技ですが、軽症の下肢静脈瘤が適応になります。進行した症例に対しては、血管抜去や血管内治療でないと効果が期待できない場合もあります。また、薬剤によるアレルギーや色素沈着が起こることがあります。

### “保存的加療”

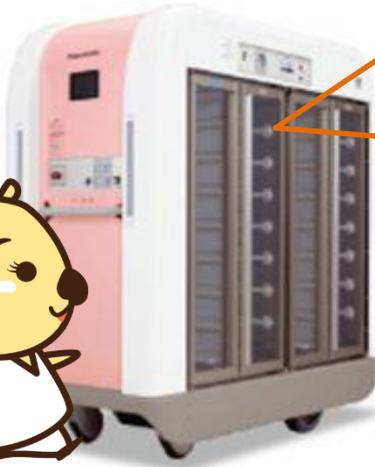
運動・マッサージなどによる生活習慣の改善はもちろんですが、弾性ストッキングの着用がメインになります。ふくらはぎのポンプ作用を助けることによって静脈還流を促し、下肢静脈の血流うっ滞を防ぎます。正しく着用すれば、下肢静脈瘤の症状緩和に役立ちます。手術を希望されない方にお勧めしております。

下肢静脈瘤の症状に合致する方、下肢静脈瘤を指摘され症状を認めているが手術を悩んでいる方、下肢静脈瘤なのかどうか気になっておられる方などがおられましたら、まずはかかりつけ医で診察を受け、症状に応じて当院へ紹介していただければと思います。

入院された皆さまに召し上がっていただくお食事は、温かい物は温かく、冷たい物は冷たく、適温でお届けしております。

お食事を用意している厨房から皆さまがいる病棟まで運んでいる間も、適温を保てるように、栄養管理科では「温冷配膳車」というアイテムを使用しています。

温冷配膳車



庫内は保温と保冷に分かれていて、トレー上で温かいお料理と冷たいお料理をそれぞれ適温に保つことができます。

この温冷配膳車にて適温を保ち、衛生管理を行った安全で安心していただけるお食事を皆さまのもとへ運んでいます。



ほかほか  
炊きたてご飯を  
よそいます

温かいうちに  
保温側のトレーへ

ひんやりさせて  
よりうま味が  
ますものを

冷たいうちに  
保冷側のトレーへ

保温・保冷を保ち  
皆さまのもとへ  
お届けします



## お問い合わせ

ご意見箱を院内に設置しておりますので、病院だより等のご意見・ご感想などをお寄せください。

〒563-8510

大阪府池田市城南3丁目1番18号

Tel 072-751-2881 (代表)

Fax 072-754-6374

URL <https://www.hosp.ikedo.osaka.jp>

編集・発行：市立池田病院 広報委員会

